

安倍 9 条改憲 NO ! 三多摩市民アクション ニュースレター

2018 年 4 月 20 日第 14 号

9 条改憲 NO ! 平和といのちと人権を! 5.3 憲法集会 2018

2018.5.3 (木・休) 11:00START

有明・東京臨海防災公園

署名の二次集約日は 4 月 25 日です!
ここで集約された数字が 5.3 憲法集会
で「中間発表」されます。

署名の送り先はこちら↓

〒101-0064

千代田区猿樂町 1-2-3 錦華ビル 4A
安倍 9 条改憲 NO! 全国市民アクション御中

3000 万署名活動 行動計画 いろいろなどこでやっています!

4/21(土) 12:00 高幡不動駅
4/21(土) 13:00 吉祥寺駅北口
4/23(月) 10:00 緑ヶ丘団地(調布)
4/24(火) 18:00 小平駅
4/26(木) 11:00 新秋津駅
4/26(木) 16:00 新秋津駅

最終集約日(5月末)まで、あと1ヶ月余り。ラストスパートです。みんなと一緒にがんばりましょう

安倍 9 条改憲 NO !
三多摩市民アクション

【事務局】
三好 鈺一/星憲彦 (三多摩革新懇)
芳賀次郎/坂ノ下征穂/杉本正巳
(三多摩労連)

吉田健一/平和元/山口真美
(三多摩法律事務所)
丹野和雄 (府中市民連合)

【連絡先】

E-mail:

santama2018action@gmail.com

Tel 042-523-3300 (三多摩労連)

日野 憲法 9 条守りいかそう市民のつどい

593 人の参加で大成功! 署名運動の大きなステップに

4 月 15 日(日)、「憲法 9 条守りいかそう市民のつどい」が日野市内で開催されました。

つどいは、主催者代表挨拶で始まり、「市民アクションひの」の呼びかけ人の一人である磯崎さんが、3000 万署名運動の中で大切にしてきたこととして、①憲法 9 条の



大切さを実際の出来事から考えること、②憲法 9 条を変えようという安倍首相のねらいを事実で示すこと、③本当に自衛隊員の思いをいかすなら 9 条は変えるべきではないと訴えてきたことをあげ、「戦争させない平和のネットワークを広げていきましょう」と呼びかけました。

会場入り口の署名コーナーでは、呼びかけに応じて、次々と参加者が署名し、139 筆の署名が集まりました。まだ署名していなかった方が参加した、幅広い集会になりました。

府中、けやき並木通りで署名大行動!!

4 月 15 日(日)、「3000 万署名をすすめる府中の会」は、行動を府中駅ケヤキ並木で行いました。

天候が心配されましたが、幸い雨も上がり予定通り実施することができました。10 時から 12 時までの 2 時間でした。参加者は共産党、ネットなどの市議会議員 4 名を含め、47 人の参加でした。市民アクションの幟や横断幕、ポスターなどをたくさん飾り、リレートークで市民にアピールしました。

その結果、164 筆の署名が集まりました。残念ながら国会議員は参加で きませんでした。次回(5月13日)は、さらに大きな宣伝署名行動を行う予定です。

小金井市で「3000万署名小金井警察署不当連行事件」発生!! 「事件」を作った警察に道理なし! 3人を守り、憲法を守る運動にご協力を!

2018年3月31日、小金井市内のマンションで「安倍9条改憲 NO! 3000万人署名」への協力をお願いして回っていた3人の市民が、「住民の通報を受けた」という小金井警察署員によって不当に連行される事件が起きました。

現在、日本国民救援会を中心に「守る会」の結成が準備されており、警察に対して3人への謝罪と捜査の中止を求める団体署名運動が取り組まれています。

「守る会」からの団体署名のお願いは下記のとおりです。団体署名用紙を次ページに添付しますので、ご支援いただける団体は小金井警察署にFAXでお送りください。

一日も早い事件の解決のために、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

東京・小金井市「3000万人署名小金井署不当連行事件」

団体署名へのご協力をお願い

署名を集めていた市民3人をパトカー3台、警官10数名で取り囲み警察署に連行!
「事件」を作った警察に道理なし! 3人を守り、憲法を守る運動にご協力を!

2018年3月31日午前、東京都小金井市内のマンションで「安倍9条改憲 NO! 3000万人署名」への協力をお願いして回っていた3人の市民が、「住民の通報を受けた」という小金井警察署員によって不当に連行される事件が起きました。

警察は「住居侵入」だなどと言っていますが、現場となった賃貸マンションはオートロックどころか、入り口には扉一枚ついていません。1階と2階に9戸ずつ部屋があって、2階には外階段で直接上れるようになっている開放的な建物です。マンション前の道路から扉やドアを一枚も開け閉めをすることなく、直接各戸のドアまで行ける開放的な建物です。

3人はこのような建物の各戸のインターホンを鳴らし、署名に協力してもらえるかどうか、尋ねて歩いてだけです。

それを小金井警察署はパトカー3台に警察車両1台、制服・私服あわせて十数名の警察官を出動させ、まるで「凶悪犯罪」でも起きたかのようにして、70才から80才の市民3人を強制的に連行したのです。「事件を作った」と言われても仕方ありません。

そもそも憲法は21条で「一切の表現の自由はこれを保障する」としています。署名は、紙とペンさえあれば誰もが行うことのできる表現行為であるとともに、その性質上、市民同士が対面して互いの意見を伝えあうことではじめて意味をもつものですから、表現活動が多様化する現代においても、これに代わるものがない表現手段です。

また、署名は憲法16条の請願権行使の大切な手段であり、市民の声を直接、政治に反映させる役割を果たすものとして参政権と一体のものであります。その署名を集めるため、まわりの人にはたらきかける表現活動は、とりわけ大切に保護されなければなりません。ましてや今回の署名は、最高法規である憲法について、主権者である市民が語りあい、署名を通じて政治に参加していく参政権の行使そのものです。

市民同士が語り合う自由を「住居侵入」などと攻撃する小金井署の弾圧は、まさに民主主義の否定そのものであり、一切の道理はありません。

いま、3人の市民の人権を守ることは、憲法を守り民主主義を守ることそのものと言っても過言ではありません。

一日も早い事件の解決のために警視庁小金井警察署に対し「捜査の中止と市民への謝罪」を求める団体署名を提出していきたいと思っております。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

署名はFAXで042-524-1532までお送りください。

よろしくお願ひ致します。

2018年4月

「3人の市民を守る会」準備会
連絡先：日本国民救援会三多摩総支部
〒190-0021 東京都立川市羽衣町2-29-12
TEL/FAX 042-524-1532

警視庁小金井警察署
署長 岡田 茂 殿

3000万人署名小金井署不当連行事件の 捜査中止と市民への謝罪を求める要請書

3月31日午前11時頃、小金井市緑町のマンションで「9条改憲NO! 3000万人署名」への協力をお願いして回っていた3人の市民が、「住民の通報を受けた」という小金井警察署員によって連行される事件が起きました。

警察は「住居侵入」だなどと言っていますが、現場となった賃貸マンションはオートロックどころか、入り口には扉一枚ついていませんし、管理人室もありません。1階と2階に9戸ずつ部屋があって、2階には外階段で直接上れるようになっている開放的な建物です。

マンション前の道路から扉やドアを一枚も開け閉めをすることなく、直接各戸のドアまで行ける構造で、各戸のドアの横にはインターホンが取り付けられており、共用通路を通過して各戸のドアの前まで人が尋ねてくるのが予定されているのです。

3人はこのような建物の各戸のインターホンを鳴らし、署名に協力してもらえるかどうか、尋ねて歩いてだけです。

それを小金井警察署はパトカー3台に警察車両1台、制服・私服あわせて十数名の警察官を出動させ、まるで「凶悪犯罪」でも起きたかのようにして、70才から80才の市民3人を強制的に連行したのです。「事件を作った」と言われても仕方ありません。

そもそも憲法は21条で「一切の表現の自由はこれを保障する」としています。署名活動は憲法16条で保障された請願権を行使するため、趣旨に賛成してくれるよう他人にはたらきかける行為ですから、その言論・表現の自由は保障されてしかるべきです。ましてや今回の署名は、最高法規である憲法について主権者である市民が語りあい、署名を通じて政治に参加していく参政権の行使と一体のものであります。

市民同士が語り合う自由を「住居侵入」などと攻撃する小金井署の妨害は、民主主義の否定そのものであり、一切の道理はありません。

3人の市民に対する「捜査」をただちに中止し、謝罪するよう強く求めます。

2018年 月 日

団体名

住 所

印